



ホワイトニングからステップアップ マウストレーの活用法 —補綴、予防への応用—

古谷 彰伸

マウストレーはホワイトニング以外のさまざまな治療に生かすことができます。例として①スプリントデンチャー ②3DS用トレー ③矯正用リテーナー、床矯正装置 ④スポーツマウスガード ⑤ドライマウス用モイスチャートレー ⑥インプラント埋入用サージカルプレート ⑦睡眠時無呼吸症候群治療用スリープスプリント（一部保険適応） ⑧抜歯窩、手術創保護用サージカルプレート（一部保険適応） ⑨顎関節症治療用スプリント（保険適応） ⑩ブラキシズム、クレンジング防止用スプリント（保険適応）などです。

なかでもスプリントデンチャーは早期に欠損補綴と咬合機能回復、動揺歯の固定、審美性の回復を同時に行うことが可能で、咬合を確保しながら併行して歯周治療、根管治療や抜歯を行うことができます。オーラルリハビリテーション装置として顎位の補正、任意の咬合様式、咬合高径の付与、そして口腔内の変化に合わせて増歯やリベースもできるなど臨床上極めて有用な装置です。その製作術式、臨床例を紹介します。

ホワイトニングは特別なときに行うのではなく、通常のオーラルケアに組み込まれるべきものです。除菌効果もあるホームホワイトニングはDental Drug Delivery System (3DS) の1種であり、口腔内環境を改善することで患者さんのモチベーションを高めることにつながります。

このセミナーは歯科衛生士だけでなく歯科医師、歯科技工士にも明日からすぐに活かせる内容です。受講者みなさんの日々の臨床に少しでもお役にたてたら幸いです。

【略歴】

- 1989年 昭和大学歯学部(第7期) 卒業
昭和大学歯学部第一歯科補綴学教室
(冠橋義歯学) 入局
金属アレルギーの疫学的調査ならびにその口腔内使用金属との関連性について(文部省科研費総合研究A) 研究班員
- 1992年 日立製作所土浦診療・健診センター歯科(併任)
- 1994年 昭和大学歯学部第一歯科補綴学教室 助手
- 1998年 博士(歯学)・臨床セラミック材料工学
- 2001年 昭和大学歯学部歯科補綴学教室 兼任講師
勝田台ファミリー歯科(千葉県佐倉市) 開業
- 2004年 日本歯科審美学会 評議員
- 2006年 同 ホワイトニングコーディネーター委員
- 2008年 同 理事
- 2010年 同ホワイトニングコーディネーター委員会副委員長

【所属学会、認定資格】

- 日本補綴歯科学会(専門医)
- 日本歯科審美学会(理事、認定医)
- 日本歯科理工学会(Dental Materials Senior Adviser・審美歯科器材部門)
- 日本先進インプラント医療学会(会員)
- 介護支援専門員(東京都知事認定)
- 千葉県歯科医師会、印旛郡市歯科医師会(会員)

【論文、学会発表】

原著論文6編 学会発表34回(海外3回含む)

【著書】

- コーディネーターのためのホワイトニングマニュアル —すべての人に白い歯を—
共著 (財)口腔保健協会 東京 2008
- カラーアトラス 咬合・咀嚼障害の臨床
共著 医歯薬出版 東京 2001